

2016年4月7日

校長 吉田幸一



### 始業礼拝奨励

静岡まつりも終わり、4月23日のメープル・コンサート2016年までのこの時期は、まさに春本番といった季節になります。

その静岡まつりでは、本校の選抜チームの夜桜乱舞が見事に優勝しました。本当におめでとうございます。新入生の教科書を教室に運ぶなど上級生としての役割りをきちんと果たしてくれた生徒たちもいました。また、部活の合宿の際、環境の変化から体調を崩した生徒もいたと聞いていますが、どの生徒も相手の体調を思いやり、優しく手当てや面倒を見てくれたそうです。日頃から愛すること、奉仕することを学んでいる英和生は、どんな状況にあっても、隣人愛を重んじる行動を実践してくれました。本当にうれしく思います。

新しいクラスとなり、礼拝堂での隣の席のクラスメートも今までとは異なる、担任の先生が変わるなど、新年度の4月からは新しい環境に慣れるのも大切なこととなりますね。新年度の各学年の学年目標が決まりました。たとえば、中3では「大人に向かって」、高1では「Refresh(高校生への脱皮)」などが上げられます。担任の先生から説明を受け、ホームルーム等でみんなが自主的にどうしたら目標が達成できるかを考えてみましょう。2016年度は英和生にとっては『自主的に\*\*\*』を目標にしてほしいと思います。

2016年4月より、私たちは創立130年に向けて新たな歩みをいたします。教育活動を拡充することから、教育課程を見直し、コース制(医歯薬系の新設等)と留学制度の拡充、英和学(語学、女性の社会貢献学、キャリア教育、茶道・華道の体験等)を開講します。授業の開始時間も8時55分からになります。また、放課後の生徒の相談に応ずるなど、本校ならではの充実した教育内容と、生徒一人ひとりの生徒の個性と才能に寄り添ったきめ細やかな教育を実践します。

15,000人以上の卒業生が、静岡県のみならず、全国のさまざまな分野において活躍をしています。2015年から、本学院ではE I W Aの文字に理想の言葉を当てはめ、「世界に貢献する女性をめざして」のグローバル教育を推進しています。

**E:** Elegance(洗練・優雅)

**I:** Intelligence(知性)

**W:** Wisdom(良識・聡明)

**A:** Ability(才能・能力)

これらを身に付けることで、グローバル化された社会の中にあっても、多様性の理解の基に、女性と

しての活躍の舞台を世界に広げる努力をしてほしいと期待しています。

また、6年間あるいは3年間の学院での共同生活において大切な事柄を4つの言葉で表現してみました。

和：和むこと・調和・チームワーク (Harmony)

敬：敬うこと・先生や保護者を敬う、先輩を敬う (Respect)

清：清い心 (Purity : Puritan にも由来する言葉)

寂：自然体・あるがまま・泰然自若・閑寂枯淡 (Tranquility)

和敬清寂の精神で、クラスメート、先輩後輩そして先生方との良き関係を築きながら、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

最後に、聖句を唱えます。「わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔を合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大なるものは、愛である。」(コリントの信徒への手紙 一 13章12節~13節)

お祈りいたします。ご在天の父なる神様、新年度の始業礼拝を迎えることができましたことに感謝いたします。今後の生徒たちの学院生活の歩みを片時も離れることなく御守りください。生徒たちが良き実りの時を迎えることができますよう御導き願います。また、ここに集う教職員の平安な暮らしを御守りください。父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にもいつも豊かにありますように。この祈りを主イエス・キリストの御名により、御前に御捧げ致します。

アーメン